

# 公共獣医事特別講義を実施しました

令和5年6月16日

岐阜大学との連携事業の一環で、岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科の6年生を対象とした公共獣医事特別講義において、中央家畜保健衛生所職員が講義を行いました。

## ■日 時

令和5年4月20日（木）10：30～12：00

令和5年5月11日（木）10：30～12：00

令和5年6月 8日（木）10：30～12：00

## ■場 所

岐阜大学 応用生物科学部 42講義室

## ■内 容

4月20日：都道府県における獣医師の職域

5月11日：家畜保健衛生所の業務

6月 8日：将来の私

公務員獣医師が行う業務（家畜衛生・公衆衛生）について、また岐阜県の畜産の特性に合った家畜保健衛生所の業務内容について講義を行いました。

家畜保健衛生所では鳥インフルエンザや豚熱などの家畜伝染病への防疫対応の他、畜産農家が日常的に抱える問題（慢性疾病や生産性など）の解決のための支援を行っていることを説明しました。

最終回には、受講された学生の皆さんの、獣医師としての将来の展望を発表していただきました。

各回とも参加者が活発に質疑応答しながら、公共性のある獣医師の仕事について討論し、見識を深めることができました。



(4月20日)



(5月11日)